



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月3日

上場会社名 株式会社 あみやき亭

上場取引所 東名

コード番号 2753 URL <http://www.amiyakitei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐藤 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 松井 貴志

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

TEL 0568-32-8800

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,606	10.1	283	881.6	297	17.9	176	145.9
2023年3月期第1四半期	6,908	48.8	28	—	252	—	71	10.9

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期 176百万円 (145.9%) 2023年3月期第1四半期 71百万円 (10.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	25.76	—
2023年3月期第1四半期	10.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	25,767	20,037	77.8
2023年3月期	24,865	20,066	80.7

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 20,037百万円 2023年3月期 20,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	40.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,890	23.8	750	—	790	344.6	400	—	58.41
通期	34,600	21.2	1,800	326.4	1,880	168.2	970	634.4	141.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	6,848,800 株	2023年3月期	6,848,800 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	481 株	2023年3月期	481 株
------------	-------	----------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	6,848,319 株	2023年3月期1Q	6,848,354 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による入国者の水際対策が4月29日に解除となり、感染法上の位置づけも5類に移行するなど、段階的に制限は緩和され、国内の消費活動は回復基調にあります。

外食産業では、需要回復の兆しが見られるものの、円安のほか、ウクライナ情勢の長期化を起因としたエネルギーコスト及び原材料価格の高止まりとそれに伴う物価上昇による消費者マインドの変化等、不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、コロナ後を見据えた「事業ポートフォリオ」の最適化の取組みを実行し、いずれの店舗においても手応えを感じております。

今期は業績の回復に向け、さらなる新規出店による店舗拡大、DX化による既存店の生産性の向上、セントラルキッチンでの鮮度・品質・生産性の向上と他社差別化商品の提案を実施し、「お客様に喜んでいただくお店」、「また来くなるお店」の実現に向けて競争力強化策を着実に実行してまいります。

また、4月28日に全株式取得いたしました、株式会社ニュールックにおきましては、当社グループの強みである商品力と同社の企画力を各業態に投入し、シナジー効果を発揮した更なる商品開発力の強化を図り、グループの一層の成長を目指してまいります。

店舗数につきましては、株式会社ニュールックの新規連結による29店舗(焼肉事業14店舗、焼鳥事業11店舗、その他事業4店舗)に加え、2店舗(レストラン事業2店舗)を新規出店し、3店舗(焼肉事業1店舗、レストラン事業2店舗)を業態変更し、1店舗(焼鳥事業1店舗)をリニューアルオープンした結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は286店舗となりました。

なお、株式会社ニュールックのみなし取得日が2023年6月30日となりますので、当第1四半期には、その損益は含んでおりません。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、7,606百万円(前年同期比10.1%増)、営業利益283百万円(前年同期比881.6%増)、経常利益297百万円(前年同期比17.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益176百万円(前年同期比145.9%増)となりました。

<焼肉事業>

焼肉事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、株式会社ニュールックの新規連結による14店舗を加え、179店舗であります。

内訳は、「あみやき亭」95店舗、「あみやき亭PLUS」4店舗、「どんどん」15店舗、「ほるとん屋」14店舗、「焼肉スエヒロ館」24店舗、「かるび家」1店舗、「ブラックホール」5店舗、「ホルモン青木」他7店舗、「ホルモンセンター」他14店舗であります。

以上の結果、焼肉事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、5,312百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

<焼鳥事業>

焼鳥事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、株式会社ニュールックの新規連結による11店舗を加え53店舗であります。

内訳は、「美濃路」41店舗と、5月29日にリニューアルオープンをした「みの路」1店舗、株式会社ニュールックが経営する「もつしげ」11店舗であります。

リニューアルオープンをした「みの路」は、串焼きと串揚げを中心に、しずる感溢れる商品が出来上がる様子を見ながら、焼きたて、揚げたての熱々の商品をご賞味いただける新業態の店舗でございます。

以上の結果、焼鳥事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、668百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

<レストラン事業>

レストラン事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、40店舗であります。

内訳は、当社が経営するステーキのファーストフード「感動の肉と米」23店舗、「スエヒロレストラン」1店舗、株式会社スエヒロレストランシステムが経営するレストラン「スエヒロ館」16店舗であります。

以上の結果、レストラン事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は1,293百万円（前年同期比70.4%増）となりました。

<その他の事業>

その他事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、株式会社ニュールックの新規連結による4店舗を加え、14店舗であります。

内訳は、当社が経営する小売店「お肉の工場直売市」1店舗、しゃぶしゃぶ店「ふふふ」2店舗、株式会社スエヒロレストランシステムが経営する居酒屋「楽市」2店舗、寿司業態「すしまみれ」3店舗、イタリアンレストラン「Capitolo 2 dal Spacca Napoli」1店舗、ダイニング1店舗、株式会社ニュールックが経営する「とりとん」他4店舗であります。

以上の結果、その他の事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は332百万円（前年同期比22.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は、25,767百万円となり、前連結会計年度末と比較し、901百万円増加しました。主な要因はのれんの増加によるものです。

負債総額は、5,729百万円となり、前連結会計年度末と比較し、930百万円増加しました。主な要因は長期借入金の増加によるものです。

純資産額は、20,037百万円となり、前連結会計年度末と比較し、29百万円減少しました。主な要因は利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年4月3日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,784	8,217
預け金	161	139
売掛金	—	14
商品及び製品	83	91
原材料及び貯蔵品	1,892	1,879
未収入金	887	813
その他	249	326
流動資産合計	13,058	11,484
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,589	3,932
構築物（純額）	229	235
機械及び装置（純額）	251	257
車両運搬具（純額）	10	35
工具、器具及び備品（純額）	352	371
土地	2,709	2,820
建設仮勘定	15	28
有形固定資産合計	7,159	7,681
無形固定資産		
ソフトウェア	8	15
のれん	643	2,459
その他	12	11
無形固定資産合計	663	2,487
投資その他の資産		
長期貸付金	249	243
繰延税金資産	1,312	1,367
差入保証金	1,436	1,511
投資不動産	296	295
その他	689	695
投資その他の資産合計	3,984	4,114
固定資産合計	11,807	14,283
資産合計	24,865	25,767

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,348	997
短期借入金	300	300
1年内返済予定の長期借入金	28	151
1年内償還予定の社債	—	60
未払金及び未払費用	1,221	1,618
未払法人税等	97	146
契約負債	73	91
賞与引当金	139	238
株主優待引当金	5	32
その他	814	717
流動負債合計	4,030	4,352
固定負債		
社債	—	75
長期借入金	—	467
リース債務	260	255
退職給付に係る負債	7	7
資産除去債務	443	502
その他	58	68
固定負債合計	768	1,376
負債合計	4,799	5,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,426	2,426
利益剰余金	15,168	15,138
自己株式	△1	△1
株主資本合計	20,066	20,037
純資産合計	20,066	20,037
負債純資産合計	24,865	25,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,908	7,606
売上原価	2,639	2,993
売上総利益	4,269	4,613
販売費及び一般管理費	4,240	4,329
営業利益	28	283
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃貸料	9	8
助成金収入	210	—
協賛金収入	1	3
その他	2	2
営業外収益合計	224	15
営業外費用		
支払利息	0	0
不動産賃貸費用	0	0
匿名組合投資損失	0	1
営業外費用合計	1	1
経常利益	252	297
特別利益		
受取保険金	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	10	—
固定資産除却損	14	4
減損損失	72	—
その他	—	0
特別損失合計	98	5
税金等調整前四半期純利益	154	293
法人税、住民税及び事業税	65	114
法人税等調整額	16	2
法人税等合計	82	116
四半期純利益	71	176
親会社株主に帰属する四半期純利益	71	176

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	71	176
四半期包括利益	71	176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71	176

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。